

北極星

岡山県立岡山操山高等学校
第1学年 学年通信
第4号
平成21年6月1日

PTA総会・保護者説明会 お世話になりました。

5月15日（金）に開催されましたPTA総会やその後の保護者説明会には、お忙しい中、多数の御出席を賜りありがとうございました。総会に続く保護者説明会では、「学年の目標」「宿泊研修の報告」「土修・標準クラス選択」、「スタディーサポート実施結果」、「土曜活用講座」等の説明をさせていただきました。御欠席の方には生徒を通じて資料を配付いたしております。ご確認下さい。

また、保護者説明会のアンケートにも御協力いただきましてありがとうございます。参考にさせていただき、できることから取り入れていきたいと思っております。

後日改めて御案内申し上げますが、7月には保護者懇談を計画しております。お子様が1学期を過ごされての様子を中心にお話することとなりますが、保護者懇談でお話をお聞きする中で改めて生徒のことが理解出来たりすることがよくあります。保護者懇談は担任が生徒を理解する上で大変貴重な場面であると位置付けておりますので、今後とも御協力の程よろしくお願いいたします。

球技大会

5月22日（金）には、球技大会が行われました。種目は、男子がソフトボール、女子がバスケットボールでした。今年は、クラス対抗ではなく、縦割りによるブロック対抗という形で行われ、1年生から3年生までが7つのブロックに分かれて、競技をしてブロックとしての順位を争いました。



各ブロックは9月の松柏祭のブロックと同じであります。今回は桃色ブロック（1年生は2組）が優勝という結果でした。



未来航路プロジェクト(職業研究)

5月19日（火）の未来航路プロジェクトでは、職業研究が行われ、「働く」に関する5つの数字について、何を表す数字であるかグループで話し合う活動を行いました。

5つの数字 3万、 86、 2億、 12、 40

各クラス面白い意見が飛び交い、予想以上に盛り上がったようです。答えの一例を紹介すると、40は累進課税の最高税率だと答えた生徒がいたそうです。確かに現在の所得最高税率は40%のようです。私は所得最高税率は以前よりは、下がっているのは知っていましたが、正確には知りませんでした。さすが操山生です。

授業では、それらの活動を通して、職業選択は重要であることと、幅広く考えて早々に自分の可能性を狭めることのないようにという話をしました。

保護者の皆様も5つの数字の答えを少し考えてみてください。解答は裏面にあります。

学力テスト

5月14日(木)～19日(火)に高校入学後初めての定期考査が実施されました。本校では中間考査、期末考査という呼び方をせず、年間5回ある定期考査を第1回学力テストのように呼んでおります。裏面に各科目の得点度数分布を掲載しておりますので、参考にしてください。

「学力テスト」は決められた期間における日々の学習内容の定着度を測ります。ですから、全員100点を取ることが理想の姿です。また、その趣旨から「学力テスト」には順位は付きません。最終的な成績(5段階評定)は、学力テストのみによるのではなく、平素の小テストや課題への取り組みなども重要な要素となっていますので、「学力テスト」が満点であっても「5」がつかないことはあり得ます。また、そのような平素の取り組みが、結果的に試験での成果となるものです。

また、「校内実力テスト」や「外部模試」では、もう少し長い期間での学習内容の定着度や理解度の深さを測ります。その差がしっかりと測れるような作問が実力テストではなされません。一般に、学力テストでは、平均点が8割あれば喜ばしいことと理解されますが、実力テストでは平均点が7～8割では作問自体が失敗であったことになるのです。実力テストは、しっかりと差がわかる内容になります。よって順位も付けられます。6月9日(火)は第1回の実力テストです。幸いにも今回は高校の学習範囲はそれほど多くありません。学力テストのテスト直しをしたり、各教科から示される学習ガイダンスを参考にして、テストに臨んでください。一朝一夕には学力はつきません。平素の取り組みが最も重要であることは当然ですが、試験をひとつのきっかけにして学習に励むのも当然の姿です。答案が返却されたら、復習をしてください。試験とうまくつきあうことが、成績アップの近道です。なにしろ、答案には自分の弱点が示されているのですから。

【当面の主な行事予定】

6月 9日(火) 実力テスト

6月28日(土) 岡山操山「中高授業公開」 保護者の方は、5・6限の授業を御覧下さい。

7月 6日(月) 第2回学力テスト開始 (～7月11日(土)まで)

7月 9日(木) 振り替え休業日(7月11日分)

解答

- 3万 : 世の中にある職業の数 3万種類
* 職業の数には諸説あるそうですが、知らない職業のほうが多いということのようです。
- 86 : 働く人の中のサラリーマンの割合 86%
* 教員も公務員も看護師もショップの店員も給料をもらっているという点でサラリーマンと言えるそうです。
- 2億 : 正社員とフリーターの生涯賃金の差 2億円
* 厚生労働省の「平成19年度賃金構造基本統計調査」によるとこうなるのだそうです。
- 12 : 子供のころなりたかった職業に就いた人の割合 12%
* 将来志望が変わることはあり得る。また憧れの職種でないとやりがいを持たないというわけではないようです。
- 40 : 一生のうち仕事をしている期間 40年
* 人生の半分を占める「仕事」。充実した職業人としての人生を送りたいものですね。

もちろん他の正解もあり得ると思います。